資料１

重要インフラサイバーセキュリティ研究会
ヒアリング質問票

分野名：

団体名：

１ ガイドライン等の現状

（1）情報システムの構成

貴分野の重要インフラサービス※1を提供するための情報システムに係る、一般的なシステム構成を踏まえ、サイバーセキュリティ対策にあたって留意されている特性について記載願います。

特に、①重要システム※1（同重要システムのプラットフォームとなっている基盤システム、重要システムを正常に稼働させるための制御システムを含む。）の特徴（汎用ＯＳ／専用ＯＳの別、ネットワークのオープン／閉域の別）、②重要システムの他システムとの依存関係（＝重要システムの独立性、他システムとの接続状況等）等の観点から記載願います。

（※1）「重要インフラのサイバーセキュリティに係る行動計画」（2022 年 6 月 17 日サイバーセキュリティ戦略本部決定）の別紙1（対象となる重要インフラ事業者等と重要システム例）及び別紙2（重要インフラサービスとサービス維持レベル）における「重要インフラサービス」「重要システム」。

（2）サービス維持レベルの現状

貴分野の重要インフラサービスのサービス維持レベルについて記載願います。

特に、①重要システムに不具合の発生や停止があった場合、重要インフラサービスのサービス維持レベル※2にどのような影響を与えるか（代替策による対応が可能か）、②重要システムは常時稼働させておく必要があるか否か（その場合、パッチ適用等をどのように行っているか）、③重要システム以外の他システムに不具合の発生や停止があった場合、重要インフラサービスのサービス維持レベルにどのような影響を与えるかを含めて、サービス維持レベルに係る貴分野の特性についてわかりやすく記載願います。

（※2）「重要インフラのサイバーセキュリティに係る行動計画」の別紙2（重要インフラサービスとサービス維持レベル）における「サービス維持レベル」。

（3）ガイドライン等の作成及び普及促進に向けた取組

貴分野における、国・業界団体等によるガイドライン等（以下「ガイドライン等」という。）の作成に当たり、上記（1）及び（2）を踏まえて、内容面・形式面での工夫等があれば記載願います。

また、貴分野における、国・業界団体等によるガイドライン等（以下「ガイドライン等」という。）の普及促進に向けた取組の内容（周知、普及啓発、会合等）や頻度（年 1 回、毎月 1 日、随時等）、当該取組における配慮や工夫について記載願います。

（4）重要インフラ事業者等からの問合せや相談

ガイドライン等で求めるサイバーセキュリティ対策のうち、重要インフラ事業者等から問合せや相談（対策が困難、対策の具体内容・程度が分かりにくい等）が多く寄せられる対策事項等がありましたら記載願います。

2 個別対策に係る課題等

（1）サイバーセキュリティ人材の確保

ガイドライン等で求めるサイバーセキュリティ対策等の実施に必要となるサイバーセキュリティ人材の確保に向けた取組、課題及び課題解決策等について記載願います。

（2）ランサムウェア等への対策

ランサムウェア等への対策（脆弱性管理、多要素認証、バックアップ等）に関する取組として、特に1（1）及び（2）を踏まえた取組、課題及び課題解決策等について記載願います。

（3）基盤・制御システム等のサイバーセキュリティ確保

重要システムのプラットフォームとなっている基盤システムや、重要システムを正常に稼働させるための制御システム等のサイバーセキュリティ確保（リスクアセスメント、体制整備、担当部署間のコミュニケーション等）に関する取組として、特に1（1）及び（2）を踏まえた取組、課題及び課題解決策等について記載願います。

（4）サプライチェーン・リスクへの対応①（取引先、業務委託先等）

サプライチェーン・リスクのうち、特に貴分野の重要インフラ事業者等の取引先や業務委託先等におけるサイバーセキュリティ・リスクについての評価（現状認識）について記載願います。

また、これら取引先や業務委託先に係るセキュリティ・リスクへの対応（リスクアセスメント、リスク対応、取引先や業務委託先との役割・責任分担の明確化等）を進めるに当たり、貴分野の特性を踏まえた取組、課題及び課題解決策について記載願います。

（5）サプライチェーン・リスクへの対応②（情報システム等の調達）

貴分野の重要インフラ事業者等による情報システム等の調達（開発・運用・保守等業務の委託、クラウドサービスの利用を含む。）に係るサイバーセキュリティ・リスクについての評価（現状認識）について記載願います。

また、それら調達におけるサイバーセキュリティ・リスクへの対応（契約に基づくリスク管理、セキュリティ要件の提示、脆弱性への対処等）を進めるに当たり、貴分野の特性を踏まえた取組、課題及び課題解決策について記載願います。

（6）先端技術への対応

耐量子計算機暗号（PQC）への移行等、量子技術の進展への対応のため、ガイドライン等への反映検討や、普及促進の取組、それらに対する重要インフラ事業者の反応、課題とされる事項等がありましたら記載願います。

また、生成 AI を始めとする AI の進展への対応のため、ガイドライン等への反映検討や、普及促進の取組、それらに対する重要インフラ事業者の反応、課題とされる事項等がありましたら記載願います。

3 その他課題

上記1及び2に記載した内容以外に、ガイドライン等の現状、個別対策の現状等に関して、貴分野の特性を踏まえた取組、課題及び課題解決策等がありましたら記載願います。

（以上）